

No.	分析判断項目
1	クレームされたサービスパーツの出荷状況
2	クレームされた製品の機体市場稼働信頼性
3	クレームと同一クレームの発生状況のコールセンターへの報告状況
4	クレームと同一クレームの発生状況の保守サービス情報の同一性 問題報告状況
5	クレームと同一クレームの発生状況のセットアップレポート状況
6	クレームされた製品の製品補償費状況
7	クレームされた製品の最近1ヶ月の製品販売状況及び在庫状況
8	クレームされた製品のトータル期間の製品販売状況及び在庫状況
9	クレームに対応したファームウェア及びドライバーダウンロード状況

F1G.3

_/22

ポイント	サービスパーツの出荷状況の 計算式から得られる値×1の範囲
1	X1 ≦ 49
2	50 ≤ X1 ≤ 99
3	100 ≦ X1 ≦ 149
4	150 ≦ X1 ≦ 199
5	200 ≦ X1

FIG.4

_/23

ポイント	機体市場稼働信頼性情報の 計算式から得られる値×2の範囲
1	X2 ≧ 100
2	99 ≧ X2 ≧ 75
3	74 ≧ X2 ≧ 50
4	49 ≧ ×2 ≧ 25
5	24 ≧ ×2

FIG. 5

	24
ポイント	コールセンターの報告状況の 計算式から得られる値×3の範囲
1	X3 ≦ 0.9
2	1 ≤ X3 ≤ 3
3	4 ≤ X3 ≤ 6
4	7 ≤ X3 ≤ 10
5	11 ≦ X3

FIG.6

	25
ポイント	保守サービスの同一性問題報告状況の 計算式から得られる値×4の範囲
1	×4 ≤ 0.9
2	1 ≦ X4 ≦ 3
3	4 ≤ ×4 ≤ 6
4	7 ≤ ×4 ≤ 10
5	11 ≦ X4

FIG.7

	26 ∫
ポイント	セットアップレポート状況の 計算式から得られる値×5の範囲
1	×5 ≦ 2.4
2	2.5 ≤ ×5 ≤ 4.9
3	5.0 ≤ ×5 ≤ 7.4
4	$7.5 \le \times 5 \le 9.9$
5	10.0 ≦ ×5

FIG.8

	27
ポイント	モデルの製品補償費状況の 計算式から得られる値×6の範囲
1	×6 ≤ 2.4
2	2.5 ≤ ×6 ≤ 4.9
3	5.0 ≤ ×6 ≤ 7.4
4	7.5 ≦ ×6 ≦ 9.9
5	10.0 ≦ ×6

FIG.9

	28
ポイント	モデルの製品在庫状況の計算式から 得られる値×7/×8の範囲
1	(×7/×8) ≥ 100
2	. 99 ≥ (×7/×8) ≥ 75
3	74 ≥ (×7/×8) ≥ 50
4	49 ≧ (×7/×8) ≧ 25
5	24 ≧ (×7/×8)

F I G. 10

	29
ポイント	クレームのクレーム対応ファームウェア 及びドライバーダウンロード状況の 計算式から得られる値×9の範囲
1	×9 ≤ 24
2	25 ≤ ×9 ≤ 49
3	50 ≤ ×9 ≤ 74
4	75 ≦ ×9 ≦ 99
5	100 ≦ ×9

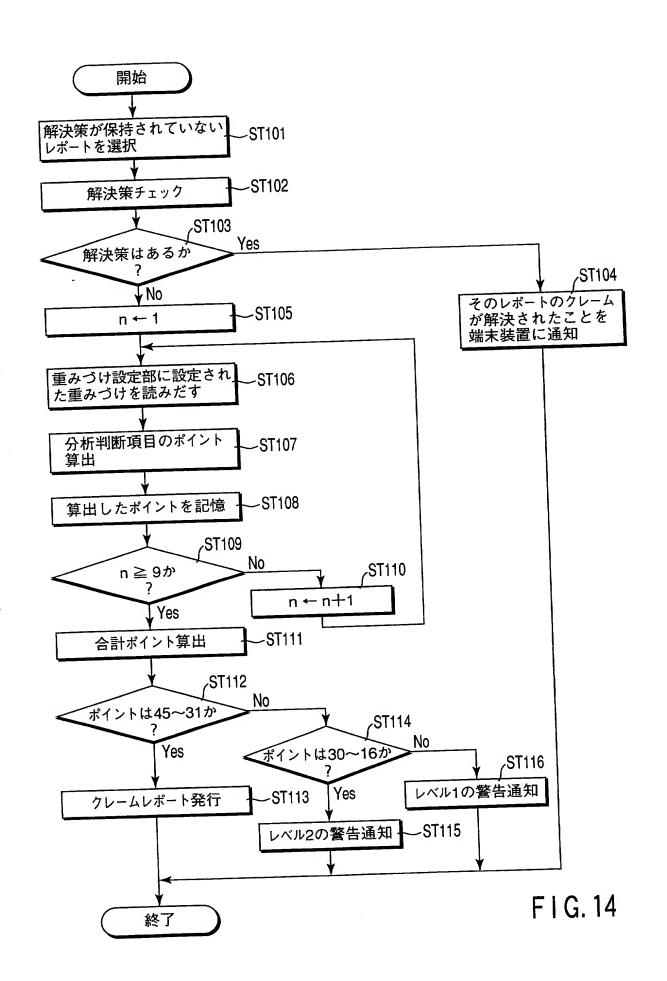
FIG. 11

	30 ∫
No.	重みづけ設定
1	1
2	1
3	1
4	1
5	1
6	1
7	1
8	1
9	1

FIG. 12

		31 ∫
ポイント	対応	
45~31	クレームレポートの自動発行	
30~16	レベル2の警告通知	
15以下	レベル1の警告通知	

F I G. 13



- a. クレームカテゴリ モデル[DP3580],現象コード[P05],ユニットコード[U23], 原因コード[C02],エラーコード[E005]
- b. クレームタイトル
 Paper jam under the drum due to breakage of the drum sensor 原因 場所 原因
- c. 発生状況

障害部品番号[パーツ番号] 現象ソフトウェア[ソフトウェアバージョン番号] 製造ロット[製造工場および生産月を含む製造番号] コピーカウンタ[トータルコピーカウンタ値]

d. クレーム詳細 障害現象,発生場所/関連ユニット,原因,応急措置

FIG. 15